

特集

中島・湖の森博物館開館

■問合せ 観光振興課（☎7514400）



湖と山々が織りなす美しい景観で多くの人々を魅了している洞爺湖。その豊かな自然が育まれるまでの歴史を伝える新たな施設が中島で開館しました。全国から公募した219作品の中から決定した名称は「中島・湖の森博物館」。名称のとおり、美しい洞爺湖の前に有珠山と昭和祈山がそびえ、背後には豊かな森林が広がります。

巨大噴火により洞爺湖が形成されたのが約11万年前。その後、中島が誕生し、現在の湖と森が広がる特徴的な環境がつけられました。現在は「ユネスコ世界ジオパーク」に認定されるなど国際的な知名度を得ています。

博物館は豊富な資料を基に、この「大地の公園」について解説。展示室を3つのゾーンに分け、火山、森林、湖それぞれの営みを学べます。展示室のほか、散策の情報拠点も担っており、カフェも新設されました。この機会に中島を訪れ、歴史の流れに理解を深めてはいかがでしょうか。

オープニングセレモニー

中島・湖の森博物館のオープニングセレモニーが4月28日に開かれました。真屋町長、田鍋敏也壮瞥町長、洞爺湖町議会大西智議長、洞爺湖温泉観光協会大西英生会長、博物館の名称を考えた和泉莉音さん（とうや小6年）がテープカットを行いました。

真屋町長は「湖の森博物館を洞爺湖特有の自然や歴史、文化を伝えるために活かしたい」とあいさつ。展示や施設の整備に貢献した個人、団体に感謝状を授与しました。



大地の公園

中島・湖の森博物館は展示物を3つのゾーンに分け、ジオパークの成り立ちを解説します。ユネスコ世界ジオパークに認定された洞爺湖有珠山ジオパークの情報から洞爺湖と中島の自然や散策ルートを、周辺エリアの魅力をパネル、映像、模型などで紹介しています。

この機会に展示室をご覧ください。ただき、周辺エリアの特徴を知ってもらい、中島の豊かな自然を実際に体感してもらうためにも散策コースへ足を踏み出してください。

「中島・湖の森博物館」のご案内

- 開館時間 9時～16時
 - 開館期間 4月下旬～10月末
 - 入館料金 大人 200 円、小・中学生 100 円、幼児無料（団体 15 人以上で 10% 引き）
- ※別途、洞爺湖畔から中島への遊覧船の乗船料が必要
- 問合せ 観光振興課（☎ 75-4400）

館内の紹介

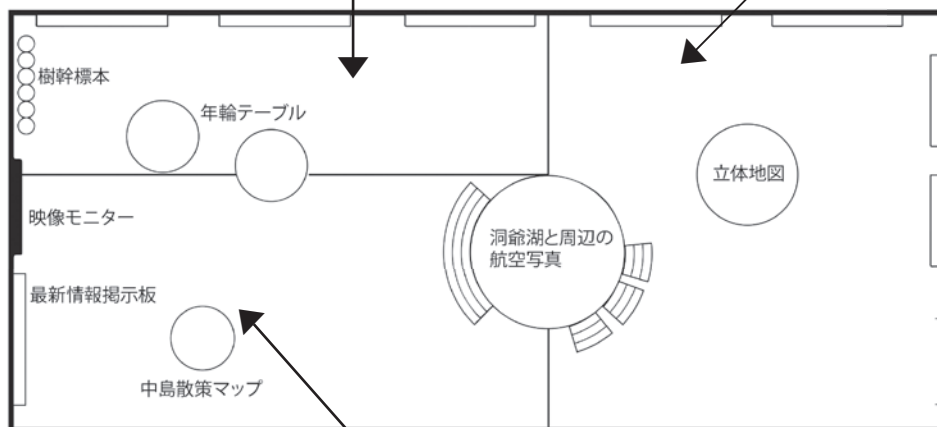


▲洞爺湖と中島の自然ゾーン

湖底や中島の森林にスポットを当てた展示物が並んでいます。洞爺湖や周辺の動植物に加え、周辺の大地の恵みについての知識も得られます。

▼ジオパークゾーン

パネルや地形模型により洞爺湖、有珠山が形成されるまでの約 11 万年前の歴史を解説。窓からは洞爺湖の眺めも楽しめます。



◀中島散策情報ゾーン

散策情報や、大型ディスプレイにより、普段は目にできない湖底の映像などを見ることができます。